

## 【議題（１）】部活動の地域移行について⑤

### 1 中間まとめ（事前送付後の修正内容一覧）

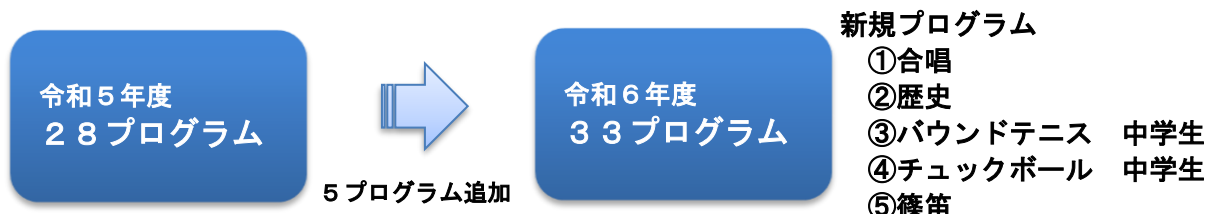
#### 1. 事前送付での委員からの意見に対する修正

No.	主な意見	修正内容等	修正頁
1	5行目「少子化が進展する中で」の前に「しかし、」等の逆説の接続語がないと分かりにくい。	ご指摘のとおり修正。	2
2	地域移行の受け皿となる種目を増やしすぎると、各種目あたりのメンバーが減るとい問題とともに、各種目が継続的に実施していけるかという問題も検討する必要がある。	「課題に対する求められる対応」（P 8、9）に追記。	8
3	第4回意見の4つ目（P11）については、主語がない文章であるため、「…そこで出てきた問題をどう解決していくかが重要なのではないか。」などの形に修正した方が良いと思う。	ご指摘のとおり修正。	11
4	予算の確保について、具体的な金額は令和6年度以降の検討後になるとはいえ、「予算を組む」等の文言は盛り込んでほしい。	「課題に対する求められる対応」（P 8、9）に、各項目の共通事項として予算の確保に関する内容を追記。	9
5	校正の変更について、P 7以降に「アンケート調査結果によると」という文言がいくつも出てくるので、「アンケート結果」と「審議会での意見」は修正前の場所の方が良かった。	P 7の1つめの「アンケート調査結果」という文言の後ろに「(P11、12 参照。以下のアンケート調査結果も同じ。）」と追加。	7
6	地域移行が浸透するまでの大まかなロードマップがあると今後検討しやすいと思う。	令和6年度以降、中学校が部活動をどうしていくのか方向性が決まり、具体的な内容を検討していく際に作成する。	—
7	「課題に対する求められる対応」（P 8）に記載の内容「・学校施設を各種目が平等に利用できるよう、ルール等の策定や利用の割り当てを調整する。」について、活動場所が学校限定であるかのような表現になっているので見直してほしい。	「・各種目の活動内容等に応じた場所の提供ができるよう、施設の利用調整やルール作りを行う。」に内容を修正。	8

## 【議題（２）】令和６年度の総合型地域スポーツ・文化クラブの企画・運営について②

### 1 令和６年度プログラム

令和６年度のプログラムは、令和５年度に実施した 28 プログラムに、「合唱」、「歴史」、「バウンドテニス 中学生」、「チェックボール 中学生」、「篠笛」を新たに追加し、全 33 プログラムを実施予定。

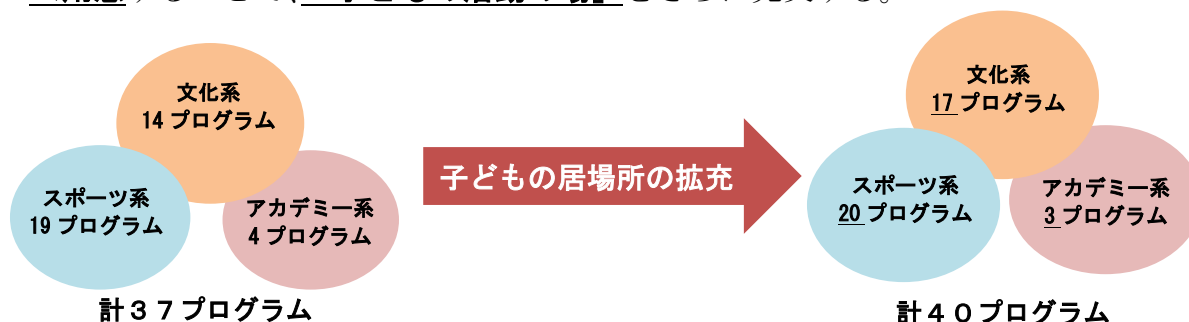


No.	プログラム	定員	対象
1	幼児体操教室①	25 組	未就園児・年小と親
2	幼児体操教室②	30 人	年中・年長
3	児童体操教室	30 人	小学 1～3 年生
4	ノルディックウォーク教室	15 人	中学生以上
5	ニュースポーツ教室	50 人	小学校以上
6	子ども運動体操教室	50 人	小学生
7	ミニソフトバレーボール教室	50 人	小学生と親
8	ミニテニス教室	20 人	小学生以上
9	ユニバーサルスポーツ教室	50 人	小学生以上
10	スラックライン体験教室	15 人	小学生以上
11	スポーツレクリエーション教室	30 人	小学 4～6 年生
12	バウンドテニス	20 人	小学生以上
13	チェックボール	20 人	
14	ミニソフトバレー	30 人	
15	陶芸	12 人	
16	昔のあそび	15 人	
17	茶道	10 人	
18	銭太鼓	15 人	
19	あみもの	20 人	
20	三味線	10 人	
21	将棋	20 人	
22	太鼓	15 人	
23	ソフトボール	30 人	
24	ソフトテニス	14 人	
25	フラダンス	15 人	
26	アレンジフラワー	16 人	
27	吹奏楽	30 人	
28	バスケットボール	20 人	
29	合唱	30 人	
30	歴史	10 人	
31	バウンドテニス 中学生	20 人	
32	チェックボール 中学生	20 人	
33	篠笛	10 人	

## 2 総合型地域スポーツ・文化クラブ以外の「子ども向け」プログラム（参考）

令和6年度の子ども向け生涯学習プログラムは、総合型地域スポーツ・文化クラブ以外に**ボードゲーム教室や3Dプリンター教室等、新たに追加したものを合わせて7プログラム**を用意する。

総合型地域スポーツ・文化クラブ（32プログラム）と合わせると、文化系17プログラム、スポーツ系20プログラム、アカデミー系3プログラムの**計40プログラム**用意することで、「子どもの活動の場」をさらに充実する。



### ■令和6年度「子ども向け」生涯学習プログラム（生涯学習講座+総合型地域スポーツ・文化クラブ）

#### 文化系（17プログラム）

No.	プログラム	区分	No.	プログラム	区分
1	【新】ボードゲーム教室	生涯学習講座	10	三味線	総合型地域スポーツ・文化クラブ (わくわくらぶ)
2	折り紙講座		11	将棋	
3	多肉植物の楽しい寄せ植え		12	太鼓	
4	クリスマスリースづくり		13	アレンジフラワー	
5	陶芸	総合型地域スポーツ・文化クラブ (わくわくらぶ)	14	吹奏楽	
6	昔のあそび		15	【新】合唱	
7	茶道		16	【新】歴史	
8	銭太鼓		17	【新】篠笛	
9	あみもの				

#### スポーツ系（20プログラム）

No.	プログラム	区分	No.	プログラム	区分
1	幼児体操教室①	総合型地域スポーツ・文化クラブ	11	スポーツ・レクリエーション教室	総合型地域スポーツ文化クラブ
2	幼児体操教室②		12	バウンドテニス	総合型地域スポーツ文化クラブ (わくわくらぶ)
3	児童体操教室		13	チュックボール	
4	ノルディックウォーク教室		14	【新】バウンドテニス中学生	
5	ミニテニス教室		15	【新】チュックボール中学生	
6	子ども運動体操教室		16	ミニソフトバレー	
7	ミニソフトバレーボール教室		17	ソフトボール	
8	ニュースポーツ教室		18	ソフトテニス	
9	ユニバーサルスポーツ教室		19	フラダンス	
10	スラックライン体験教室		20	バスケットボール	

#### アカデミー系（3プログラム）

No.	プログラム	区分	No.	プログラム	区分
1	【新】3Dプリンター教室	生涯学習講座	3	中部大学連携講座	生涯学習講座
2	楽しく学ぼうキッズ英会話				

## 【議題（３）】令和６年度豊山町生涯学習のまちづくり実施計画について

### 1 令和６年度実施計画方針

「豊山町生涯学習のまちづくり基本構想・基本計画（第３期）」の施策の体系に基づいて様々な生涯学習実施計画関連事業を実施し、町民に多様な学習機会を提供する。

また、部活動の地域移行がより具体的に進んでいくことを見据え、子どもの居場所づくりを一層推進していく必要がある。そのため、総合型地域スポーツ・文化クラブの拡充や各種団体との連携により、地域移行の受け皿の確保についても検討していく。

さらに、伝統と革新とが調和した文化振興の推進として、大学と連携した新たな文化財の発掘によるPR動画作成事業やわくわくくらぶ「歴史」の開講により、先人たちが創り育ててきた伝統文化や寺社寺院の保存や継承に努めるとともに、「豊山音楽の日」を始めとする文化振興事業等による新たな文化の創造を図る。

### 2 第３期計画の施策の体系

第３期計画のテーマ	
「いつでも」「どこでも」「だれでも」学べる 人が輝く生きがいタウン	

基本目標	施策	R6 年度 事業数
1 生涯学習活動の推進	1 学ぶ機会の充実	3
	2 社会教育施設の整備・充実	5
2 家庭教育支援の充実	1 家庭の教育力向上の支援	2
	2 地域の教育力向上への支援	1
	3 子どもの豊かな心を育む学習支援	2
3 芸術・文化の充実	1 芸術・文化活動の推進	2
	2 文化財・郷土資料の保存・活用	2
4 スポーツの充実	1 スポーツに関わる機会の創出	3
	2 スポーツによる町のにぎわいづくり	4
	3 スポーツ施設・環境整備の推進	3
5 その他		4

### 3 実施計画

#### ※主な事業を紹介

##### 基本目標1 生涯学習活動の推進

###### 1 学ぶ機会の充実

事業名	事業概要	
学習ニーズに対応した学習プログラムの提供事業	生涯学習活動に関する情報を提供するため、生涯学習情報誌「生きがいタウン」を年2回（4月、9月）発行する。9月から増版し中学校の全体配布を行う。生涯学習講座へ興味を持ってもらい、より多くの参加者を募る。	拡充

###### 2 社会教育施設の整備・充実

事業名	事業概要	
社会教育センター管理一般事業	社会教育センターの運営にかかる一般管理事務を行う。	継続

##### 基本目標2 家庭教育支援の充実

###### 1 家庭の教育力向上の支援

事業名	事業概要	
家庭教育講演会事業	家庭教育の重要性の普及、啓発を図るため、小中学校の児童・生徒を持つ保護者を対象に、家庭・地域での教育力向上を啓発し、その実践を促進する講演会、相談事業を開催する。	継続

###### 2 地域の教育力向上への支援

事業名	事業概要	
総合型地域スポーツ・文化クラブ事業（わくわくくらぶ）	子どもたちと保護者や家族・地域の大人たちが参加できる多世代参加型事業。ボランティアによる指導者のもと多様な文化・スポーツ教室を提供する。新たな子どもたちの活動の場として、文化系プログラム（合唱、歴史、篠笛）を追加し、また吹奏楽、あみもの等6種目を中学生まで拡大し実施する。	拡充

###### 3 子どもの豊かな心を育む学習支援

事業名	事業概要	
青少年生活指導事業	教育、福祉、防犯等、各関係団体の連携協力のもと、豊山町青少年育成会議を設置し、その参加団体による町内巡回パトロールを行うとともに、小中学校の生徒指導推進事業を支援する。	継続

##### 基本目標3 芸術・文化の充実

###### 1 芸術・文化活動の推進

事業名	事業概要	
文化振興事業	コンサート、落語、演劇などの優れた文化・芸術にふれる機会を提供するため、文化振興事業を行う。	継続

###### 2 文化財・郷土資料の保存・活用

事業名	事業概要	
文化財の保存・活用事業	豊山町の文化財や伝統行事などのPR動画作成を中部大学の学生と連携して実施する。1本3分程度の動画を年間3本作成し、ケーブルテレビでの放送やYouTubeにアップしたりすることで、豊山町における文化の魅力を発信する。	新規
	青山神明地区の町の新たな事業予定地において、埋蔵文化財の有無を確認するために試掘調査を実施する。	新規

基本目標4 スポーツの充実  
1 スポーツに関わる機会の創出

事業名	事業概要	
地域クラブ活動事業	中学校部活動の地域移行の受け皿として、わくわくくらの「バウンドテニス」と「チェックボール」を中学生単独で実施する。	<b>新規</b>

2 スポーツによる町のにぎわいづくり

事業名	事業概要	
愛知駅伝への参加・支援事業	愛知駅伝に向け、選手選考記録会を行う。またチーム強化会議で選手の発掘や練習内容を確認する等、監督・コーチと協議し愛知駅伝へ出場する。	継続

3 スポーツ施設・環境整備の推進

事業名	事業概要	
豊山スカイプール維持管理事業	熱中症対策や遊泳者への安全対策、施設の老朽化に伴う安全対策、駐車場対策を行いながら開場する。	継続

## 【議題（４）】令和５年度豊山町生涯学習のまちづくり実施計画の進捗状況について②

### ※主な事業を紹介

#### 基本目標１ 生涯学習活動の推進

##### １ 学ぶ機会の充実

事業名	事業概要	令和５年度 進捗状況
学習ニーズに対応した学習プログラムの提供事業	町全体での生涯学習活動の推進を図るため、生涯学習推進審議会を設置し、運営の支援を行う。	継続 9月25日と2月27日に生涯学習推進審議会を開催し、「部活動の地域移行について」など意見を交わした。
生涯学習関係団体・機関との連携による講座の開設事業	町民の自発的な学習意欲を高めるために、子どもから高齢者までライフステージにあった生涯学習講座を開催する。	継続 町民のニーズに合わせた新たな講座として「ウクレレ講座」や「コーヒー講座」を実施した。「ウクレレ講座」は現在サークルとして活動を継続している。

##### ２ 社会教育施設の整備・充実

事業名	事業概要	令和５年度 進捗状況
社会教育センター管理一般事業	社会教育センターの運営にかかわる一般管理事務を行う。	継続 利用者が安心、安全に利用できるよう施設の維持管理に努め、効率的な施設運営を継続している。

#### 基本目標２ 家庭教育支援の充実

##### １ 家庭の教育力向上の支援

事業名	事業概要	令和５年度 進捗状況
家庭教育講演会事業	家庭教育の重要性の普及、啓発を図るため、小中学校の児童・生徒を持つ保護者を対象に、家庭・地域での教育力向上を啓発し、その実践を促進する講演会、相談事業を開催する。	継続 1月13日に「ネット上でのモラルとLINEなどのSNSトラブルについて」をテーマに講演を開催し、31人が参加した。

##### ２ 地域の教育力向上への支援

事業名	事業概要	令和５年度 進捗状況
総合型地域スポーツ・文化クラブ事業（わくわくくらぶ）	子どもたちと保護者や家族・地域の大人たちが参加できる多世代参加型事業。ボランティアによる指導者のもと多様な文化・スポーツ教室を提供する。	継続 新たな種目である「吹奏楽」と「バスケットボール」を開設することができた。「吹奏楽」については、芸能発表会や豊山音楽の日などでこれまでの練習の成果を発表することもできた。

##### ３ 子どもの豊かな心を育む学習支援

事業名	事業概要	令和５年度 進捗状況
青少年生活指導事業	教育、福祉、防犯等、各関係団体の連携協力のもと、豊山町青少年育成会議を設置し、その参加団体による町内巡回パトロールを行うとともに、小中学校の生徒指導推進事業を支援する。	継続 第1回青少年育成会議を7月3日に開催した。また合同街頭指導4回、巡回指導を9回実施した。

### 基本目標 3 芸術・文化の充実

#### 1 芸術・文化活動の推進

事業名	事業概要	令和5年度 進捗状況
文化振興事業、お昼のときめきコンサートの充実事業	令和4年度に引き続き、「豊山音楽の日」を開催する。プロの演奏により本物の音楽に触れるとともに、町民も一緒に演奏できる機会を設定する。	継続 3月3日に、プロのアーティストである「1966カルテット」と「豊山ウインドオーケストラ」が出演した「豊山音楽の日」を開催した。

#### 2 文化財・郷土資料の保存・活用

事業名	事業概要	令和5年度 進捗状況
文化財の保存・活用事業	教育委員会の諮問に応じて文化財の保存及び活用に関する重要事項について調査審議を求めため文化財保護審議会を開催する。	継続 3月26日に文化財保護審議会を開催し、青山神明遺跡の発掘現場を見学する。
郷土資料室事業	郷土資料室の企画展を開催する。	継続 「今、考える平和展」を7月25日から8月27日まで開催した。

### 基本目標 4 スポーツの充実

#### 1 スポーツに関わる機会の創出

事業名	事業概要	令和5年度 進捗状況
総合型地域スポーツ・文化クラブ運営事業	小さな子どもからお年寄りまで、初心者からトップレベルの方までなど様々な人たちが参加できる「多種目・多世代・多志向」の文化・スポーツ教室を提供する。	継続 今年度は、前期にスポーツレクリエーション教室（小学4～6年生向け）を追加し、全29プログラムを実施した。

#### 2 スポーツによる町のにぎわいづくり

事業名	事業概要	令和5年度 進捗状況
愛知駅伝への参加・支援事業	愛・地球博記念愛知県市町村対抗駅伝競走大会(12/2)に豊山町代表選手を編成して出場する。	継続 チーム強化会議や選手候補者記録会により代表選手を決定した。本大会では町史上初となる、2名が区間賞を獲るなど大いに健闘し、町民と共に喜びを共有した。

#### 3 スポーツ施設・環境整備の推進

事業名	事業概要	令和5年度 進捗状況
豊山スカイプールの維持管理事業	豊山スカイプールの運営、施設設備維持管理を、一括して地方自治法第244条の2第3項に基づく指定管理者制度により行う。	継続 熱中症対策や遊泳者への安全対策、施設の老朽化に伴う安全対策、駐車場対策を行いながら開場した。

#### その他

事業名	事業概要	令和5年度 進捗状況
二十歳の集い事業	20歳を迎えた若者を祝す催しを開催する。	継続 新企画である「感謝の手紙」の朗読や、「思い出のムービー」の上映を催し中に実施するなど、内容を一新して開催した。